



荒井新会長

荒井新会長のごあいさつ

立教観光クラブ

第 88 号

平成 16年 10月15日

発行人 荒井 詔二郎
編集人 宮島 章
印刷 株式会社 北斗社
発行所
〒352-8558 埼玉県新座市北野1丁目
立教大学観光学部
橋本研究室内
TEL.048(471)7452



総会風景

観光事業にたづさわる立教大
学校友相互の親睦をはかり、
わが国の観光事業発展のため
いささかなりとも寄与したい。

活気のあふれる観光事業を
目指して頑張ることを期して
絶大なご支援をいただきたく
思います。

最後にお願いになつて恐縮
ですが、観光クラブの運営は、
自立的な運営と広告費から成
り立っております。現状の財
務基盤も脆弱です。会長就任
に際し、この事もお願いをし
ご挨拶にかえさせていただきました。

門外漢の者が、観光事業の
ポートフォリオを構築するに
プレヤーの意向を汲み取る
ない。そして人事考課も、
自分のハンデを中心軸に考
とによって、恣意的な介入
ぎ客観的で納得性が高い
なる。過小申告もないよう
任体制が自然と定着する

24時間風呂

政府登録国際観光旅館

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1丁目 TEL.(0599)25-2500(代)
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1丁目

二〇〇四年度立教観光クラブ

総会・講演会・懇親会

二〇〇四年度の立教観光クラブ総会・講演会・懇親会が七月八日(木)東京のホテルニューオータニに於いて開催された。

総会

一七時五分よりニューオータニ五階「翠鳳」において二〇〇四年度の立教観光クラブ総会が開催された。今井誠副会長・中四国連合支部長による開会の辞により総会が開会し、清水誠会長の開催挨拶の後、荒井昭二郎副会長からの二〇〇三年度の会務報告、石坂好一副会長・事務局長によるクラブ会計及び奨学金会計の決算報告、岡本伸之監事による両会計についての監査報告が行われ、会務報告、決算報告の何れも異議なく承認された。

その後任期満了に伴う会長等全役員改選が行われ荒井昭二郎氏が会長に選任されると共に左記の通り新役員が選任された。役員改選に引き続き、宮島章副会長より本年度の立教観光クラブ賞の発表が行われ井出常清氏(昭29文)、黒須栄男氏(昭39営)、中澤敬氏(昭47観)の三氏のプロフィールの紹介とクラブ賞の授与が行われた。以上の総会議事後、荒井新会長の就任挨拶が行われ、杉本美樹枝副会長の閉会の辞を以て総会を終了した。

総会に引き続き開催された講演会では、最近、夜景評論家として活躍中の丸々もと氏より『素晴らしき夜景資源―観光資源としての夜景―観光資源としての夜景の活用』のテーマで講演をいただいた。

観光クラブ賞受賞者紹介

井出常清(いでつねなり)氏・昭和二十九年文学部英米文学科卒業。東京・八重洲の

黒須栄男(くろすひでお)氏・昭和三十九年経済学部経営学科卒業。京王電鉄入社。



観光クラブ受賞者 左から井出、黒須、中澤の各氏

ホテル国際観光を経て、昭和三十三年より山梨県河口湖畔の富士レックホテルに勤務。昭和四十九年より三十年に亘り社長を務める傍ら、地域の行政関係機関、観光関係諸団体の要職を歴任。特に行政と観光業者の連携に努め、富士五湖・河口湖地域発展の原動力となった功績は多大。平成十五年四月に勲五等瑞宝章を受章。

昭和四十三年、京王プラザホテル建設プロジェクトに参加、昭和四十六年の開業後セールズ、マーケティング等ホテルオペレーション各部門を歴任、平成三年常務取締役総支配人に就任。以降、同社グループ企業の役員を歴任後、スターウッドホテル&リゾートに入社、専務執行役員として宮崎フェニックスリゾートの再生事業に参画。この間、日本ホテル協会の研修委員や旧運輸省のコンベンション、インパウンド等各委員会委員を歴任、わが国観光の発展に貢献。

中澤敬(なかざわたかし)氏・昭和四十七年社会学部観光学卒業。昭和五十三年スイスロリゾートホテルズスイス卒業。スイスにてホテルロワイヤルのアシスタントマネジャーを務めた後帰国、実家の中澤ウイレッジに入社。日本ロマンチック街道協会会長など観光諸団体の要職を歴任し地域の観光振興に尽力。平成十四年に草津町の町長に就任され「歩きたくなる観光地作り」等ユニークな行政を推進。(観光地を抱える行政の長としては中澤氏は平成三年に受章の昭和四十三年卒業の新潟県湯沢町の村山隆征町長に次いで二人目)

懇親会

総会、講演会に引き続き、一九時より押見輝男立教大学総長、千野富久校友会副会長、坪野谷雅之立教経済人クラブ会長をはじめ来賓三〇余名を迎え、会員一八五名の出席の

下、盛大に懇親会が開催された。懇親会では清水誠会長の開催挨拶に引き続き、総会において清水会長の後任に選任された荒井昭二郎副会長の就任挨拶、そして来賓を代表して押見総長より祝辞が述べられた。その後、本年度の観光クラブ賞受賞者の紹介が行われた。会場ではホテルニューオータニの心づくしの料理を賞味しつつ、随所で旧交を暖める会話が花が咲き、観光クラブならではの和やかな雰囲気の中に時が過ぎていった。また、この間、立教大学のチャリダーによるポラロイド写真の記念撮影を通じたクラブへの寄付も出席の皆様のご協力により順調であった。その後、立教チャリダーによる模範演技、そして応援団OBのエイルの下に校歌斉唱を以て本年度の懇親会の幕を閉じた。

新役員紹介

二〇〇四年度の立教観光クラブ総会においては役員全員の改選が行われた。新任役員と



退任の挨拶をする清水前会長

退任役員は次の方々です。(昇任、新任役員と役職を退任された方のみ)。(敬称省略)

新任Ⅱ会長・荒井昭二郎、副会長・玉井和博、宮田悦雄、福田朋英。常任理事・塩島賢次(新任、昭45経、式場朝夫、橋本俊哉、朱憲論。理事・連見秀樹(新任、昭59観、阿部行信(新任、昭61観)。

退任Ⅱ名誉会長・佐原美子(相談役に)、副会長・杉本美樹枝(顧問に)、常任理事・呉東富(参与に)、吉田日出男(同)、大関修(同)。理事・小川富良。

二〇〇三年度会計報告

一、総会開催…二〇〇三年七月一日、ホテル日航東京、出席者(会費支払者)二〇四名。

二、運営委員会の開催…(1)第一回定例運営委員会二〇〇三年九月八日国際文化会館、議事(1)本年度運営方針 (2)総会総括(総会会計報告、反省、次回への提言) (3)運営体制、役割分担 (4)ニュース八五号及び掲載広告

二〇〇四年度の立教観光クラブ総会においては役員全員の改選が行われた。新任役員と

カプセルホテル
ビジネスイン新橋
Business Inn Shinbashi
本館 / 〒105-0004 港区新橋 4-12-11 TEL.03-3431-1391
annex / 〒105-0004 港区新橋 4-12-10 TEL.03-3431-1020
<http://www.rikkyo.com/bis/>

感謝と真心でご奉仕。Ⓜ 東洋観光グループ
ひろしま国際ホテル 7730-0032 広島市中区立町3-13 ☎(082) 248-2323
ホテルセンチュリー21広島 7732-0824 広島市南区約場町1-1-25 ☎(082) 263-3111
<http://www.toyokanko-g.co.jp/> E-mail: general@toyokanko-g.co.jp



講演で使用した夜景写真

- (2) 第二回定例運営委員会 同十一月十七日 国際文化会館、議事①奨学生決定報告(権飛雪氏) ②ニュース八六号新年号 ③次年度総会会場候補 ④ウェブページ
- (3) 第三回定例運営委員会 〇〇四年一月十九日 ホテルメトロポリタン、議事①次年度総会会場決定、講演会講師推薦 ②就職シンポジウム報告 ③会議後 運営委員新年会、奨学生権 飛雪氏参加
- (4) 第四回定例運営委員会 同三月十五日 国際文化会館、議事①二〇〇四年度総会の運営企画 ②観光クラブ賞候補者推薦 ③ニュース八七号
- (5) 全国理事会 同五月二二日 国際文化会館、議事①役員改選案 ②観光クラブ賞決定
- (6) 総会直前運営委員会 同六月一日 ホテルニューオータニ、議事①二〇〇四年度総会細目打合せ ②名簿広告

状況 ③ニュース総会特集八号

三、地方支部総会：(1) 中国四国連合支部総会 二〇〇四年四月四日出席者二六名 於レストラン平和工房、(2) 近畿連合支部総会 二〇〇四年四月九日出席者二四名 於東洋ホテル

四、観光クラブニュースの発行：(1) 第八四号 二〇〇三年六月三〇日 (2) 第八五号 二〇〇三年九月三〇日 (3) 第八六号 二〇〇四年二月二五日 (4) 第八七号 二〇〇四年六月十日 以上。

五、奨学生：二〇〇三年度立教観光クラブ奨学金 奨学生採用者 観光学部観光学科二年 権 飛雪(けん ひせつ) 氏 二十二歳 女性 中国出身。

六、就職シンポジウム：二〇〇三年一月二七日 立教大学五二二教室にてパネルディスカッション、第一学食にて懇親会、立教大学キャリアセンター・立教経済人クラブ共催、マスコミ立教会・観光クラブ後援。

七、分科会：(1) 料理飲料部会 ①二〇〇三年一月二二日 ホテルグランパシフィックメリアン ②二〇〇四年三月十日 フラットリア 講師

講演会 『素晴らしき夜景資源』 丸々もとお(平成元年卒)

夜景略史

まず、東京と横浜の夜景鑑賞の歴史を確認してみよう。

一九七七年頃から若い人を中心として、少しずつ夜景が楽しめるようになってきました。これは、新宿センタービルのオープンが契機となりました。やがて訪れた第一次夜景ブームはバブル経済直前、一九八六、一九八九年のことです。この時期は、二十、三十代の高感度人間がブームの中心をなしていました。夜景は楽しめる対象として認知されるようになったのです。

そして、バブル経済の崩壊をはさむ一九九〇年から一九九五年の時期を第二次夜景ブームと呼んでいます。この間、

〇三年一月二七日 立教大学五二二教室にてパネルディスカッション、第一学食にて懇親会、立教大学キャリアセンター・立教経済人クラブ共催、マスコミ立教会・観光クラブ後援。

八、ウェブページ・立教観光クラブHP

小田正人氏(昭42筈)「食の安全」、(2) 宿泊部会 二〇〇四年四月一九日 ストリングスホテル東京、四〇名参加、館内見学・パネルディスカッション パネラー 芝パークホテル 石原 直、ホテルメトロポリタン 荒井詔二郎、フォーシーズンズホテル椿山荘東京 塩島賢次、ホテルグランパシフィック東京 玉井和博。



夜景について熱く語る丸々氏

の飲食店が恵比寿ガーデンプレイスやお台場の商業施設に入るようになりました。家族連れや地方の方の利用が増えつつあった時代です。ここまでは第三次夜景ブームの前半です。その後、後半の一九九八、二〇〇〇年では、差別化が図られていきます。夜景を見るお客様、鑑賞者側が成長していき、ただ夜景が見えるだけでは店の集客がでなくなっていくのです。そして、夜景をより美しく見せるための

夜景の価値がアップ

整理してみると、当初、無料だった夜景が、夜景を楽しむレストランやバーが出現して無料ではなくなりました。さらに、三千円でそこそこの夜景を見るよりも、五千円を出しても夜景が美しく見えるレストランを選ぶようになっていきます。ホテルでも、今や客室をラックレートで売ることが難しいですが、夜景という付加価値(何時ごろ、室内の照明をどのようにして、どのポジションから見るとより美しく夜景を鑑賞できるかなどのノウハウ)をつけることで、ほぼラックレートに近い金額で売ることができそうです。実際に、二万円の安いプランよりも、夜景に徹底的にこだわった、三万五千円の夜景プランを選択する人が増えているのです。

● 蛍光灯の繊細な明かりが中心 (6ページ一段目に続く)

夜景の景観分類

夜景は単なる夜の街明かりではありません。見れば見るほどバリエーションがあります。例えば次のように分類できます。



押見総長のご挨拶



受付風景



観光クラブ賞トロフィー



荒井会長のご挨拶



にこやかな押見総長



丸々氏を囲んで



女性3人組 来年もお待ちしてます！



司会は大変なんです！



総長を囲んで



来賓の方々も続々ご来場



はい、ポーズ



話に夢中で食べてなんかいられない



あちらこちらで「や!ど〜も」



「おひさしぶり」と話が弾む



その後いかがですか



女性を挟めば口元もほころぶ



総会風景

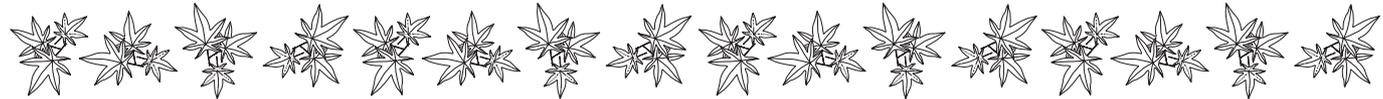
(3ページ七段目より続く)
 心の、都市の高層ビルや高層マンション群の夜景
 ●マンシヨンの蛍光灯の明かりが、少し間隔をあけて丘陵部に張り付いて見える郊外の夜景
 ●山の上から見下ろす、全体として光のじゅうたんに見えるパノラマ夜景
 ●東京の竹芝や芝浦などビルや埠頭の明かりが中心の湾岸の夜景(水面への光の映り込みが美しい)
 ●生活の為に必要な道路などの明かり
 ●見せるための明かり、ライトアップ(東京タワーや歴史的建造物など)
 ●パレットタウン、コスモワールドなどのアミューズメントの夜景

夜景の色彩分類
 夜景を色彩で分類すると次のようになります。夜景の色といっても、明かりそのものの色ではなく空や海などの光の背景色を加味し、全体の色彩イメージによって分類したものです。それぞれ見る人と与える印象が変わってきます。
 ●ライトアップされた芝生などと組み合わせられた緑色の夜景
 ●夜が更けて、街の明かりが減って、空に青みがよみがえってきたときのロイヤルブルー(明るめのブルー)の夜景
 ●日没直後に一瞬見られる空にみられるような青の夜景(勝鬨橋などのブルーの照明も含む)
 ●たそがれ時の空を背景にした

たオレンジの夜景
 ●車のテールライトがたくさんみえる赤の夜景
 このように、何を中心とした何色のイメージかによって、夜景が鑑賞者に与える影響は変わってきます。色彩学の観点を加えて夜景を分析しますと、青は、精神を鎮め、緊張感を和らげてリラックスさせる効果があります。黄色は精神的な高揚感を呼び、赤色は肉体的な増強をもたらす。そして、黄と赤を混ぜたオレンジからは喜びと活力という精神的効用と肉体的増強を感じることが出来ます。さらに、緑の夜景は森林浴効果があり、目を休め、眠りにいざないます。ロイヤルブルーは五感を刺激して、イマジネーション、インスピレーションを高めます。頭を活性化させるのです。
 このように、色彩という観点から夜景とその効果を考えるのも面白いかと思えます。

夜景資源の活用事例

私は、これまで夜景を一望できるホテルやゴルフ場などの、夜景資源を活用する取り組みに携わってきました。最近では「日本夜景遺産」という、全国の選りすぐりの夜景を伝え、日本のツーリズム、インバウンドを増やそうというプロジェクト立ち上げています。この一環として、全国一二〇〇箇所の中から選ばれた一〇一箇所を『日本夜景遺産』として一冊にまとめた、まもなく発刊する予定です(二〇〇四年七月末)。



ポラロイドいかがですか 記念になりますよ



水細工の立教大学 涼しいですか?



エールを振る応援団OBの小野さん



躍動感あふれるチアリーダー

立教観光クラブ2003年度会計報告書

(2003年4月1日～2004年3月31日)

収入の部		単位・円
前年度繰越	2,065,172	
運営基金	737,000	
名簿広告料	2,200,000	
ニュース広告料	500,000	
総会会費	2,514,000	
総会寄付	200,000	
ドアプライズ売上金	327,000	
名簿頒布金	24,840	
預金利息	19	
合計	8,568,031	

支出の部		単位・円
総会費	2,618,149	
名簿製作費	2,040,146	
ニュース印刷・発送費	1,149,510	
その他印刷費	52,500	
通信費・郵送料	61,817	
会合費	246,597	
慶弔費	192,859	
事務用品費	2,360	
ウェブсайт管理料	133,350	
振込手数料	20,460	
次年度繰越	2,050,283	
合計	8,568,031	

以上の通り決算いたしました。

2004年5月21日 会計担当副会長 石坂 好一 印
 監査の結果正確であることを認めます。
 2004年6月16日 監事 岡本 伸之 印
 監事 金谷 輝雄 印

立教観光クラブ2003年度 奨学金会計報告書

(2003年4月1日～2004年3月31日)

収入の部		単位・円
前年度繰越	820,165	
入金	159,000	
合計	979,165	

支出の部		単位・円
立教学院	300,000	
次年度繰越	679,165	
合計	979,165	

以上の通り決算いたしました。

2004年5月21日 奨学金会計担当理事 伊藤 守 印
 会計担当副会長 石坂 好一 印
 監査の結果正確であることを認めます。
 2004年6月16日 監事 岡本 伸之 印
 監事 金谷 輝雄 印

上野のれん会加盟店
 全日本シティホテル連盟

〒110-0015
 東京都台東区東上野 3-17-5
 TEL.03-3834-1601
 FAX03-3832-5424

金子 浩一 36年英卒



東京の
 小さな
 ホテル

これは、夜景を自然夜景遺産、施設型夜景遺産、ライトアップ遺産、歴史文化遺産に分類し、街の明かりだけでなく夜祭なども含めて、全国に眠っている夜景の資源の魅力、文化を再認識し、広め、観光を活性化させることを目標としています。

本日お話しできたとおり、夜景そのものを観光資源として活用してよりいっそう元氣な日本を作る一助となるべく、がんばっていきたくと考えております。ご清聴ありがとうございました。

《丸々もとお氏プロフィール》
 平成元年立教大学社会学部観



カラー写真でなくごめんなさい

四月二十四日(土)、東京・自由が丘のレストランに昭和四十四(一九六九)年以前に入社したJTB立教会のシニアメンバーが集い、旧交を暖めるとともに昨今の観光業界や大学情勢についての情報交換を行った。出席者は総勢一〇名だったが、来年傘寿を控えてますますお元氣な横山信夫先輩(昭22経卒)をはじめ木下幸雄(昭29英、白石純一(昭36経)の歴代観光クラブ会長が顔を揃えてなかなかの盛況。高齢化社会の当事者としてシニアが社会貢献できる分



野はこと観光に関しては極めて大きい。ホスピタリティの立教マインドを忘れずに今後も頑張っていこうと、全員意気軒昂たるシニアの会だった。(高橋記)

JTBシニア立教会を開催



JTBシニア立教会のみなさん

- ◎印刷部門 (Printing) オフセット印刷。書籍・名簿・チラシ等、低価格・高品質・小ロット承ります。
- ◎プリプレス部門 (Pre-press) パンフレット・書籍・雑誌のデザイン版下制作
- ◎Macintosh・Windows DTP入出力
 入力から編集・出力までOK! HTMLファイルの作成、既存データの加工、スキャン、画像の修正等承ります。

スポーツライフ社 〒332-0012川口市本町4-14-8
 TEL. 048-224-7556
 社長 本間良雄 S.52年観光卒 090-3220-9765

立教 トピックス



時にふれ折にふれ、立教キャンパスでの話題をとりあげていきたいと思います。

「アカデミックプラン」と称する本学の将来計画が進行中であることについては、本ニュース八五号でとりあげた通りです。これは、大学をめぐる厳しい環境のもとで推進されている、本学全体の教学上の大改革ともいえるべき内容の計画です。二〇〇六年度にスタートするこの計画の具体案がほぼ固まり、新たに開設される学部・学科名称も確定しましたので、今号では、それらについてお知らせしたいと思います。

すでにご案内のとおり、池袋キャンパス、武蔵野新座キャンパスにそれぞれ新学部が誕生します。池袋キャンパスに新設される「経営学部」は、現在の経済学部経営学科と社会学部産業関係学科を母体とするもので、二十一世紀の国際社会を担うビジネスリーダーとしての教養人を育成することを教育目標としています。経営学部、国際経営学科の二学科で構成されます。二学科が「独立」した経済学部と社会学部には、それぞれ、経済政策学科、メディア社会学科が開設されます。

武蔵野新座キャンパスには、「こころ」と「からだ」をめぐる新しいタイプの人間学の創造をめざす「現代心理学部」が開設されます。この新学部は、現在の文学部心理学が母体となる心理学科と、映像身体学科の二学科構成です。映像身体学科は、演劇、舞踊、整体など人間の身体にかかわる東西の技法を熟達者から直接学び、その知恵と哲学を総合して発展させる学問をめざします。映像コンテンツの制作を積極的に行うこの学科は、近年若手映画監督を数多く輩出している本学ならではのユニークなものとなると期待されています。

立教大学は、建学の精神にもとづいてリベラルアーツの教育を重視することを基本とし、また「中規模総合大学」である本学の特徴を活かしつつ、各学部、学科の「多様性」を認め、個性や特色を伸ばしながら、相互に有機的連携を保つことで、特色ある大学としてのブランド力を高めることをめざしています。

観光学部はこれまで観光学科一学科のみでしたが、新たに交流文化学科が新設され、二学科体制となる予定です。観光による移動は、国際間、地域間を問わずに人びとの意識を変え、文化を容容させてゆきます。この新学科は、近年観光の役割として注目されている「交流」に焦点をあて、地域研究をベースとして他文化への視点をもった国際的人材の育成をめざしています。そのほか、文学部は現八学科体制を、キリスト教学科・文学科・教育学科・史学科の四学科に再編し、コミュニケーション福祉学部は現在の一学科から福祉学科・コミュニケーション政策学科の二学科体制となりま



平成15年度立教観光クラブ
ドアプライズ
協賛企業
ご協力本当に有難うございました

本年度は次の各社にご協力をいただきました。ありがとうございました。
【ドアプライズ提供企業】
ニッコー、パレスホテル大宮、東洋ホテル、万平ホテル、江ノ島マリンコーポレーション、JALセールズ沖縄、和一至ごみ、シエラトリリゾート、フェニックス、シーガイア、アートのヒー、センチュリーハイア

一、渡邊サト江、平岡健二、松任徹治、柳川悦子、國分仁臣、鈴木浩、河路光雄、寺田昌弘、杉澤重之、村岸秀雄、木内信、越塚宗孝、柳田義男、菅原勇一郎、関口芳生、西島幸夫、田嶋正晴、阿部行信、高橋敏夫、金井紀征、高林靖幸、福住正太郎、山本孝美、斎藤勉、鏑一郎、石原隆司、寺原清孝、小口潔子、角田奈緒子、木村忠男、木村貞夫、小島英夫、富田崇弘、武富一男、龍水通、名越宗弘、半田哲司、小濱哲、伊東洋子、倉光純、片山明、佐藤章、永田伊久万、佐藤雄三朗、小堀賢一、田久保芳克、藤原邦彦、吉田誠治、林郁太郎、田口満、秋山近三、白石純一、横山信夫、松井幹雄、宜野座猶一、

運営基金 寄付者リスト
平成16年4月1日～8月31日
計144名 ↓ 七四八、〇〇〇円

立教観光クラブ 外国人留学生奨学金 寄付者リスト
平成16年4月1日～8月31日
計30名 ↓ 一八四、〇〇〇円

ット東京、玉子屋、中沢ヴィレッジ、JALセールズ、金谷ホテル観光、ウエスティンホテル東京、陽日の郷、あずま館、広島プリンスホテル、富士屋ホテル、平成開発、愛真館、後楽園立教会、アートランドホテル、料、ラ・ベルオーラム、宮幸、横浜八景島、東洋観光、サンゲツ、フォーシーズンズホテル椿山荘東京、ホテルニューオータニ、ホテルオークラ、阪神ホテルシステムズ、ホテルグランドパレス、ホテルグランパシフィック、メリディアン、毎日コムネット、はとバス、鴻池製作所、城山観光、ホテル日航東京、加賀屋、登別温泉観光ホテル滝乃家、服部栄養専門学校、ヴァーティカルランティック航空、東金屋ホテル、スポーツライフ

社、名古屋マリオットアソシアホテル、ソニー生命保険、ニミ洋食器店、多田屋、太平洋クラブ、戸田家、ホテルメトロポリタン、アサヒビール、ジョン・レノン・ミュージアム、帝国ホテル、東京青果、アロハ航空、福一、新宿プリンスホテル、第一阪急ホテルズ、キーコーヒール、日本スターウッド・ホテル、森観光トラスト、国際観光、東京食料センター、ノリタケテールウェア、立教大学、佐原美子、千曲錦、明治製菓、日本旅行、京王プラザホテル、キノエネインターナショナル、オーエージー日本支社
【飲料協賛企業】
アサヒビール、サッポロビール、サントリー、キーコーヒール、メルシャン（順不同・敬称略）

学 生 支 援 企 業
毎日コムネット
代表取締役社長 伊藤 守(昭49観卒)
片山 久子(昭54史卒) 湯野 智洋(平6営卒) 半田 哲司(平7営卒)
田中 秀一(平13観卒) 山科 みちる(平14観卒) 矢代 光弘(平14営卒)
八島 三津子(平15法卒)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1丸の内トラストタワーノース13F
TEL 03-5218-8908 URL http://www.maicom.co.jp/

ホームページ活用してませんか？
立教観光クラブ・オフィシャルサイト
kankoclub.net
http://www.kankoclub.net
メルマガ会員募集中！
ウェブ・プランニング
オフィス風太 http://www.foota.co.jp
tel.04-2960-1586
〒359-1143 埼玉県所沢市宮本町2-18-8
代表取締役社長 木村雅夫(昭62卒) info@foota.co.jp